

低光沢めっき補修用スプレー

MATTE COVER

マットカバースプレー

亜鉛めっきとの相性抜群！
低光沢めっき補修が簡単にできる
黒 ZAM[®]補修にも最適

昨今、溶融亜鉛めっきのキラキラを抑え、周りの景観と調和する「低光沢」処理を施したビルやエクステリアが増えています。

しかし運搬や取付中についた傷部や、切断・溶接個所では光沢のある鋼材面が露出してしまいます。マットカバーをスプレーすることで、傷部や補修箇所を目立たなくし、亜鉛含有によるさび止め効果も付与できます。

また、通常の光沢のある溶融亜鉛めっきの上からスプレーすることで、低光沢処理したような黒灰色の落ち着いた意匠性に仕上げることができます。

 <p>マットカバースプレー (420ml エアゾール缶)</p> <p>70% 亜鉛含有</p> <p>高濃度亜鉛末塗料 (ジンクリッチペイント)</p>		
 	 <p>↓</p> 	 <p>↓</p> 

<用途>

低光沢めっき（明度3~4）の補修、黒 ZAM[®]補修、溶融亜鉛めっきの低光沢処理、鉄部さび止め

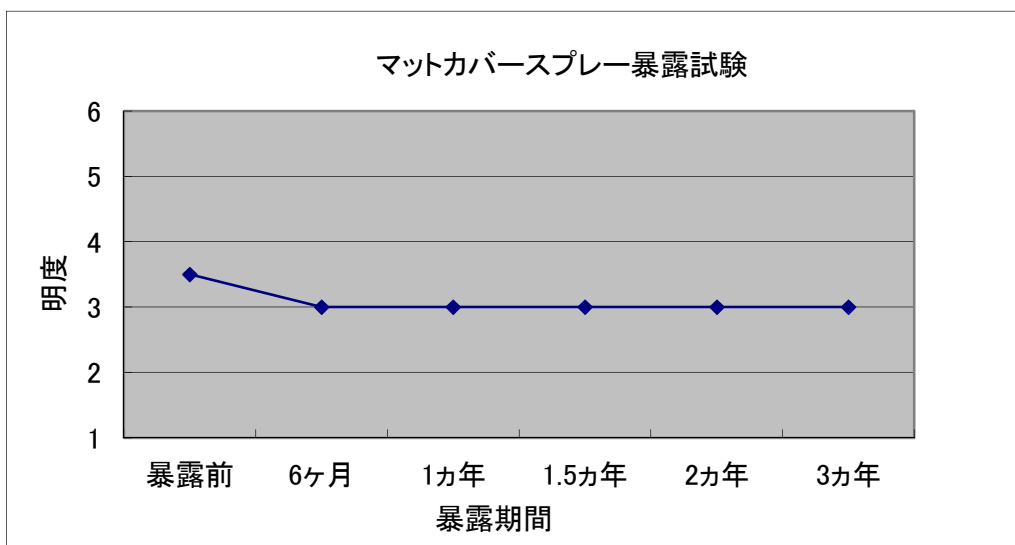
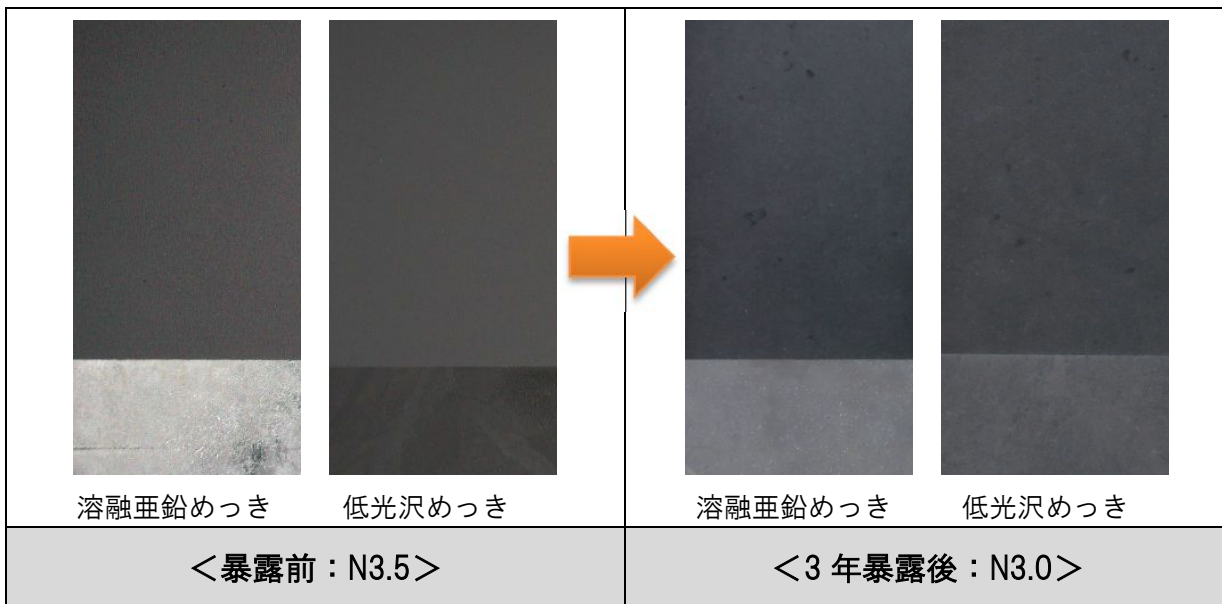
「黒 ZAM[®]」は、日新製鋼株式会社の登録商標です。

「黒 ZAM[®]」は、日新製鋼株式会社が開発した黒色溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板の商品名です。

■ 耐候性・色変化

通常の溶融亜鉛めっき鋼板と、低光沢処理された亜鉛めっき鋼板の上部 3 分の 2 にマットカバーを塗装し、3 年間大気暴露試験を行いました。

色相は塗装直後の N3.5 から約半年で N3.0 に変化し、その後は N3.0 のまま安定して推移しました。



<明度>

暴露 6 カ月にて 3.5 から 3.0 へ明度変化あり、その後は 3.0 のまま推移

<暴露耐候性>

塗膜に、膨れ・はがれ・割れなし

<試験日時・場所>

試験期間：2013 年 4 月～2016 年 4 月

暴露箇所：ローバル（株）屋上暴露試験場 <大阪府交野市>

<試験方法>

明度：塗料用標準色色見本と試験片との目視比較による

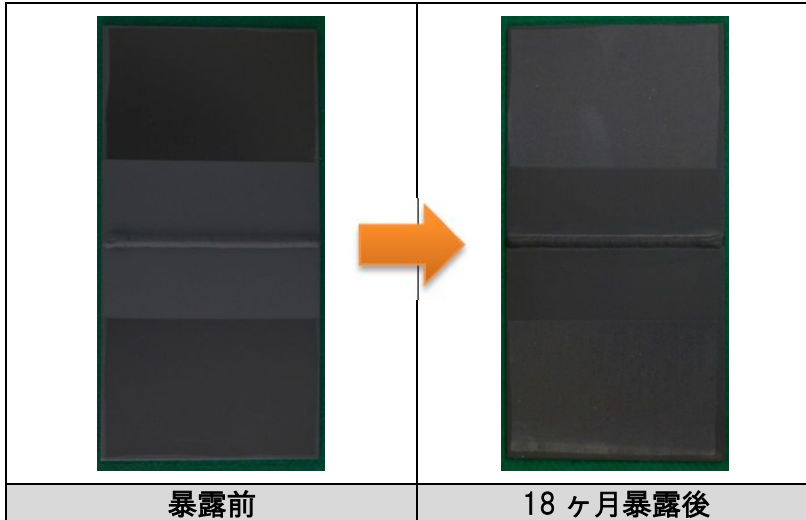
■黒 ZAM[®]補修

マットカバーは黒 ZAM[®]補修にも最適な商品です。

マットカバーは日新製鋼(株)より、黒 ZAM[®]補修塗料としてリストアップされています。

<大気暴露試験>

黒 ZAM[®]溶接部にマットカバースプレーを塗装

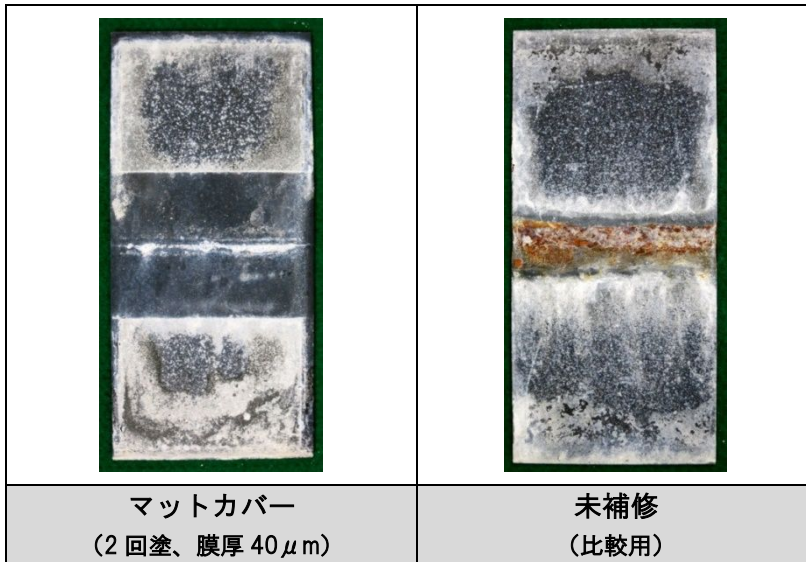


【結果】

塗膜に、膨れ・はがれ・割れ・さびの発生なし

<複合サイクル試験>

黒 ZAM[®]溶接部にマットカバーで補修したものと、未補修のものとを比較



【結果】

220 サイクル (1320 時間) 経過後、
マットカバー補修部はさびの発生なし、未補修のものは溶接部全体にさび発生。

【試験方法】


JIS K5600-7-9 サイクル D

①塩水噴霧(30℃) : 0.5h → ②湿潤(30℃) : 1.5h → ③乾燥(50℃) : 2h → ④乾燥(30℃) : 2h
①～④の 1 サイクル 6 時間を繰り返す

■防食性アップ方法のご紹介

溶接・切断箇所や腐食環境の厳しいところでの使用には、弊社製「ローバル」を下塗りしてからマットカバーを塗装することで、さび止め効果がさらに**パワーアップ**します。

<塩水噴霧試験 比較>

マットカバー (2回塗、膜厚 40 μ m)	ローバル (1回塗 40 μ m) マットカバー (2回塗 40 μ m)	試験方法：JIS K5600-7-1 鋼板：冷間圧延鋼板(SPCC)
 <p>ST MTス 40μm ダル</p>	 <p>SST R40μm + MT40μm</p>	<p>【240 時間】</p> <p>どちらもクロスカット部にさびの発生があるが、平面部にさびの発生なし</p>
 <p>ST MTス 40μm ダル</p>	 <p>SST R40μm + MT40μm</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">パワーアップ！</p>	<p>【500 時間】</p> <p>マットカバーのみの場合、平面部からもさびが発生している</p> <p>ローバルを下塗りした試験片は平面部からのさびの発生なし</p>

<複合サイクル試験 比較>

マットカバー (2回塗、膜厚 40 μ m)	ローバル (1回塗 40 μ m) マットカバー (2回塗 40 μ m)	試験方法：JIS K5600-7-9 サイクルD 鋼板：冷間圧延鋼板(SPCC)
 <p>CCT MTス 40μm</p>	 <p>CCT R40μm + MT40μm</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">パワーアップ！</p>	<p>【1500 時間】 (250 サイクル)</p> <p>マットカバーのみの場合、平面部からもさびが発生している</p> <p>ローバルを下塗りした試験片は平面部からのさびの発生なし</p>

■ 塗装方法

- ①金属面に直接塗装してください。
塗る面にゴミ、水分、油分がある場合は拭き取ってください。
さび、旧塗膜が残っている場合や溶接部は動力工具を使用して清浄な金属面を露出させてください。
- ②腐食環境の厳しいところや長期防錆を必要とする場合は「ローバル」を下塗りすることで、さび止め効果がパワーアップします。
- ③使用前、缶を十分に振り、カラカラと音がしてから30回以上振り続けてください。
- ④塗る面とスプレーとの間を約20cm離し、一度に厚塗りをせずに2回に分けて塗装してください。
2回目の塗装は、塗膜を指で触って塗料が付かないのを確認してから行ってください。
- ⑤使用後は、噴射口が詰まらないよう容器を逆さにして2秒程度空吹きし、噴射口をよくふいてから、ふたをしてください。

その他取り扱いに際しては、安全データシート(SDS)に従ってください。

(ホームページからダウンロードできます www.roval.co.jp)

<注意事項>

- 本製品は溶融亜鉛めっき高力ボルト接合のりん酸塩処理剤ではありません。
- りん酸亜鉛結晶被膜をつくるものではないので塗装下地としても利用できません。
- 他の塗料を上塗りしないでください。

<製品説明>

製品名	マットカバースプレー
一般名称	高濃度亜鉛末塗料 (ジंकリッチペイント)
亜鉛含有率	70%
荷姿	420ml エアゾール (24本入/ケース)
色相	黒灰色 (N3.5)
乾燥時間 (23℃)	30分
塗面積	0.4 m ² /本 (2回塗)
標準乾燥膜厚	20 μm/回
推奨膜厚	40 μm (20 μm×2回)
消防法	第4類第2石油類 (非水溶性) 危険等級Ⅲ (火気厳禁)
有機溶剤区分	第2種有機溶剤
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆

 SINCE 1955
ローバル株式会社 www.roval.co.jp

営業部 〒576-0054 大阪府交野市幾野 6-41-1 TEL.072-892-7791 FAX.072-892-6391